

名寄高新聞

茶道部特集

北海道名寄高等学校新聞局

2020.8.4

発行責任者 小田桐 智哉

卒業記念お茶会を開催

見事なお点前披露

3年生部員が充実の笑顔

7月15日の放課後、多目的室で茶道部が卒業記念お茶会を開催した。

新型コロナの影響で今年度の名高祭が中止。例年、名高祭期間中に茶道部主催のお茶会を開き、その中で3年生が茶道部の活動で磨き上げてきたお点前を生徒や教職員、地域の皆さんに披露してきた。それが叶わなくなった今年度、3年間に身に付けた作法をお披露目する機会を与えようと、今回のお茶会の開催となった。

講師の今藤茂子さん・今藤智実さん・羽根川瑞江さんを迎える、後輩や顧問らが見つめる中、3年生部員たちは真剣な表情で丁寧かつ鮮やかな作法でお茶をたて、お点前には充実の笑顔を見せていました。



お点前を終え充実の表情を見せる3年生部員たち



悔いのないお点前できた 南澤 薫子 部長 (3C)

3年生にとって集大成となる名高祭でのお茶会が中止となりとても残念でした。そんな中、卒業記念お茶会を開いてくださると聞いて、とても嬉しかったです。お茶会は最後ということで、先生方に教えていただいたことを忘れないように心掛けて臨みました。これで部活が終わってしまうと思うと、とても寂しかったですが、悔いのないお点前ができたと思います。

私は茶道部での活動を通して、何事も丁寧に相手のことを考えて先に行動することを学びました。美味しい和菓子が食べられたことはとても幸せでした。お世話になった大橋先生、講師の先生方、3年間本当にありがとうございました。

礼儀、茶道の楽しさ学んだ

阿部 優月さん (3A)

3年生にとって最後の名高祭が中止になったことは残念な気持ちでいっぱいでした。

卒業記念お茶会では、最後に浴衣を着てお点前ができることが嬉しく、そして思い出作りもできて本当に良かったです。お茶会では、学んだ作法や今まで先生にご指導されたことに注意し完璧にできるよう臨みました。お茶会を開いてくれた先生方、そして準備や片付けを率先してやってくれた後輩達には本当に感謝しています。おかげでとても楽しく過ごしました。茶道部では礼儀、茶道の楽しさ、抹茶の美味しさ、手先と腕の動かし方など様々学びました。週に一度の練習で抹茶をたてたり、友人と教え合ったりした何気ないことが一番楽しかったです。





浴衣着て新鮮にお点前

靈山 玲子さん (3A)

名高祭が中止と知った時はショックでしたが、卒業記念お茶会が開かれ、茶道部としての記念ができ、とても嬉しかったです。卒業記念お茶会では後輩全員に見られていたので緊張しましたが、落ち着いて楽しもうと思いながら行いました。また、浴衣を着ていつもと違う雰囲気でとても新鮮でした。準備をしてくれた先生方、後輩の皆さんに「ありがとうございます」と伝えたいです。茶道部ではお点前をする前と後では気持ちの落ち着きが全く違い、メリハリをつけることができるようになりました。また、旭川でのお茶会などを通して楽しい思い出も作りました。うるさい私たちに優しく接してくれた後輩たち・先生方、本当にありがとうございました。



楽しく良い経験となった

中嶋 桃花さん (3A)

名高祭の中止で今まで教えて頂いたことを発揮できる場がなくなり残念でした。しかし卒業記念お茶会を開いてくださると聞き、本当に嬉しかったです。お茶会で私は3年生の中で最後のお点前をすることになりとても緊張しました。それでも、3年生として恥ずかしくないお点前をしようと臨み、楽しくお点前ができる良い経験となりました。長い時間座ってお点前を見てくれた、先生方や1・2年生の皆さんには感謝しています。また、茶道部の活動では作法や礼儀を学べ、旭川のお茶会ではとても楽しい思い出を作りました。講師や顧問の先生方、丁寧に作法を教えてくださいありがとうございました。後輩たちには楽しんで茶道を学んではほしいです。

お点前で学び出し切る

宜壽次 紗凡さん (3D)

最後の学祭が中止で全校生徒や地域の方々にお点前ができなく残念に思っていましたが、卒業記念お茶会で最後にお点前ができ、とても嬉しかったです。浴衣でのお点前だったので裾に道具が引っかかったりしないように注意しました。3年間学んできたことをしっかりと出し切り、良いお点前ができたと思います。3年間でお茶の入れ方や様々な作法をしっかりと学びました。先生方には3年間茶道を教えていただきありがとうございました。部活がとても楽しかったです。2年生は4人だけで不安だと思いますが、先輩として1年生をリードしてください。1年生はこれから活躍を楽しみにしています。来年の名高祭では成長した姿を見せてください。



3年生・後輩・先生たちが見守る中、お点前を披露する中嶋桃花さん

卒業記念お茶会を終えて、顧問の大橋真奈美先生は「学校祭の中止で3年生引退のお点前披露ができなくなってしまったので、今回、引退の

けじめをつけるためにお茶会を開いた。3年生たちはお点前で3年間頑張って練習してきた成果をしっかりと発揮してくれた」と笑顔を見せた。3年間を振り返っては、「お茶の心を大切にしながら、落ち着いた雰囲気で練習に臨んでいた。また、後輩たちの指導も丁寧に行ってくれていた」と3年生を称えた。そして、これからの進路に向けては「進路でも『一期一会』などのお茶の心、学んだことを忘れずに頑張ってほしい。

努力をしっかりできる3年生たちなので、希望する進路の実現を果たしてくれる信じている」と優しくエールを送った。